

東日本大震災 石川民医連支援ニュース

No.18 2011年4月7日

石川民医連事務局 TEL 076-253-1458

避難所訪問

4月6日 武田県連事務局長
多賀城中学校では、感染性胃腸炎が発生し、この間1日半医療支援を行ってきました。今日は避難所訪問チームを14人に増やし漂白剤を使うなどして清掃や環境衛生の改善を行いました。またチームのメンバーから次々と提案があり足浴や洗髪など行いました。

4月6日 高村Dr
今日も一日多賀城中学の避難所にいました。新たにインフルエンザが発生したりしていますが、吐き下しはちょっと減少傾向です。避難所の衛生環境が悪いわけではなく、保育園の風邪と一緒に集団生活自体が感染拡大の原因だと思っています。今日は全国の支援物資の中からレトルトのお粥だけかき集めて高齢者や胃腸炎のひとたちに炊き出しをしました。皆さん、喜んでくれました。自衛隊がバスで基地の風呂へ避難者を連れていってくれました。が、足が不自由だったりバスに乗れない人のためにみんなでしばらくぶりに足浴場を作ってやってみました。大好評で明日は40人待ちだそうです。役に立てるとうれしいものですね。避難者の人たちの笑顔もさることながら全国から来た支援者の仲間たちの笑顔が印象的でした。こういうところだと自分の社会的存在意義を直に感じられる気がしてもっと頑張れる気もします。ガソリンがようやく落ち着いてきたようです。市内でもすぐに入れられそうな雰囲気です。もう少しがんばります。



越野Nrsは坂病院、小西薬剤師は松島の薬局支援、岡野さんは避難所訪問の事務局を担っています。長期に滞在するので頼りにされています。

4/7(木)日本テレビ「ニュースZERO」

特集で東松島市にある松島医療生協「なるせの郷」の奮闘が紹介されます。

全国からの支援到達(6日現在)

1614人 延べ7268人

支援募金 1億円を超えました!

★このニュースは石川民医連のホームページで見ることができます。全日本民医連のホームページで宮城など現地の情報も見ることができます。